

|                                     |
|-------------------------------------|
| 令和3年 3月18日<br>義務教育課教科指導係<br>内線 4615 |
|-------------------------------------|

バージョン

## 『はばたく群馬の指導プランⅡ』ICT活用 Version』について

義務教育課

### 1. 作成の趣旨

県教育委員会が従来から活用を推進してきた指導資料「はばたく群馬の指導プランⅡ」の内容に、各教科等の学習におけるICT（1人1台端末・高速通信ネットワーク）などの先端技術の効果的な活用に関する内容を補足した『はばたく群馬の指導プランⅡ』ICT活用 Version』をWebサイトに掲載することで、新時代における学習指導の在り方等について、県内の教員一人一人が理解を深め、一層の授業改善を図れるようにする。

### 2. 『はばたく群馬の指導プランⅡ』ICT活用 Version』のポイント

- ・指導資料「はばたく群馬の指導プランⅡ」の教育実践の蓄積を引き継ぎつつ、ICTを効果的に活用した授業を工夫・改善するといった趣旨が明確になるよう、名称を『はばたく群馬の指導プランⅡ』ICT活用 Version』とした。
- ・全体を3部構成とし、第1章では、ICT活用の総論となる「群馬ならではの新しい学び」の実現に向けたICT活用（基本編・授業編）、第2章では、第1章の内容を踏まえた教科等ごとのICTを活用した授業のつくり方、第3章ではICT活用に関する資料を示した。
- ・本指導資料は、Webサイトに掲載することとし、第3章に随時、新しい情報を追加できるようにした。

### 3. 内容（別添リーフレット参照）

|  |
|--|
| 第Ⅰ章 「群馬ならではの新しい学び」の実現に向けたICT活用（基本編・授業編）」     |
| 第Ⅱ章 各教科等におけるICTを活用した授業づくり                    |
| ・ 「つかむ」「追究(求)する」「まとめる」過程の単位時間におけるICTを活用した授業例 |
| 第Ⅲ章 資料                                       |
| ・ 「GUNMA 1人1台端末活用スキル系統表」                     |
| ・ 「発達段階に応じた情報活用スキル獲得のための初期指導例【令和3年度モデル】」     |
| ・ 「端末機器の活用ルール例」 など                           |

### 4. 掲載期日

- ・ 令和3年3月18日（木）予定

### 5. 掲載場所

- ・ 群馬県教育委員会 各課発行・提供資料  
→ 義務教育課 『はばたく群馬の指導プランⅡ』ICT活用 Version』  
アドレス：[http://www.nc.gunma-boe.gsn.ed.jp/?page\\_id=813](http://www.nc.gunma-boe.gsn.ed.jp/?page_id=813)

### 6. 周知方法

- (1) 市町村教育委員会等を通じて、県内全ての小中学校教職員に対して、本資料を読み取ることができる二次元コードを掲載したリーフレットを配布する。
- (2) 教育関係者を対象する各種研修会等において、『はばたく群馬の指導プランⅡ』ICT活用 Version』の効果的な活用方法等について説明する。
- (3) ICT教育のモデル校等において、『はばたく群馬の指導プランⅡ』ICT活用 Version』を基にした先進的な授業実践等を公開する。

# 「『はばたく群馬の指導プランⅡ』 ICT活用 Version」

R3. 3月現在  
随時、更新予定

新時代における学習指導の在り方などについて、教員一人一人が理解を深め、一層の授業改善を図れるよう、「はばたく群馬の指導プランⅡ」の内容に、各教科等の学習におけるICTの効果的な活用に関する内容を補足した「『はばたく群馬の指導プランⅡ』ICT活用 Version」をWebサイトに掲載いたしました。各端末にダウンロードするなどして、積極的に活用してください。  
群馬県教育委員会義務教育課

## 第Ⅰ章 「群馬ならではの新しい学び」の実現に向けたICT活用(基本編・授業編)」

**ペア・グループ**      **学級全体**

より分かりやすく伝え合う

自分が収集した情報、考えやその根拠、思考の過程等を伝える際のツール、補助として活用  
印や棒・色づけ、紙スライド      **スライドショー**

集団で視覚的に考えを整理・様々な方法で表現する

友達の考えのよさや改善点、共通点・相違点の整理・検討  
(表紙に共有)      ...並べて比較      納得するまで  
合議や対決、議論の軌跡      活動の様子や考えの軌跡

情報を分析・整理し(視覚的明確化)  
解決に向けた話し合い、考えを整理、成果物を作成  
思考過程や活動の軌跡の活用      **スライドショーの活用**

学習状況を把握する  
児童生徒の学習状況を教師用端末で一斉、リアルタイムに把握する

課題解決に向かうために最適な指導・支援を判断する

児童生徒の考えの取り上げ方  
指名順序、児童生徒の発言に対する教師の反応や関、他の児童生徒に対する広げ方など  
学級全体で、より思考を深めていくための対応  
課題解決につながる考えをもつ児童生徒の意図的指名やタイミング、思考の筋道を明確したり、考えの妥当性を再確認したりするための「問いかけ」「ゆさぶり」「勧誘」など  
学びの深まりや深まりが不十分な児童生徒への支援  
※ICT導入により、授業のねらいに迫るためのより効果的な指導・支援を考える時間が増加

指導・支援に生かす

ICTを活用した授業において、子供たちの学びを深めるために、教師がどのような指導・支援をすればよいのか確認できます。

多様な他者と関わる  
の児童生徒や遠隔地の専門家等と交流

### 第Ⅱ章 各教科等におけるICTを活用した授業づくり

これまでの教育実践の蓄積

×

ICT

=

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

従来の はばプラⅡ      子供と教師 端末の活用例

| 本来的な流れ   | 個別最適な学びに関する学習活動  | 教師の指導・支援   |
|--|--|--|
| <p>をつかむ、</p> <p>この本場の位置付けが、単元の隅々まで確認できる。</p> <p>本単元の社会的事象に関する疑問や調べたいことを考える。</p> <p>資料や資料から精選した資料を浮やタイピングを工夫し表示する。し、資料の旨を比較・見直し付けによって、学級全体で読み取ることを促す、共有させる。</p> <p>社会的事象についての疑問やの共有や焦点化を図る。</p> | <p>1人1台端末の活用</p> <p>&lt;図画導入で本格的ICT活用&gt;<br/>・地図を、写真、3D、縮尺変更等と複数の表現で示す。(地理的視点)<br/>・地図と実際の地図の関係を比べたり、重ねたりする。<br/>・現在と過去の地図を重ね合わせたり表示する。<br/>・AR/VRによる国内や世界の環境、歴史の世界をバーチャルに体験(Google Expeditions) など</p> <p>&lt;図画&gt;<br/>・児童が本場の位置付けや、本場の特色や魅力を調べ、共有する。</p> <p>&lt;共有&gt;<br/>・子供たちの生活経験に関するテーマ等に基づき整理し、表やグラフ等を作成しておく。</p> | <p>大規模発表・他校間交流の活用</p> <p>既習事項や本場の特色、図画と共有し、児童が本場の魅力を共有する。共有する。</p> <p>&lt;共有&gt;<br/>・児童が本場の位置付けや、本場の特色や魅力を調べ、共有する。</p> <p>&lt;共有&gt;<br/>・児童が本場の位置付けや、本場の特色や魅力を調べ、共有する。</p> |

各過程の参考資料

各教科等の「つかむ」「追究(求)する」「まとめる」過程におけるICTを活用した授業例を参考として示しました。

### 第Ⅲ章 資料

#### 例「GUNMA1人1台端末活用スキル系統表」

GUNMA1人1台端末活用スキル系統表【義務教育9年間】

関連サイトや動画教材につながるものもあります

タッチ操作(タップ、ドラッグ、ピンチアウト、文字入力等)

関連動画(授業でも活用可)

タッチパネルをさわってみよう!  
～タッチ操作の基本～  
群馬県教育委員会

タップ(たつぷ)  
○表示されたアイコンをタップ  
・画面の移動

子供用もあります

<その他>  
・発達段階に応じた情報活用スキル獲得のための初期指導例【令和3年度モデル】  
・端末機器の活用ルール例」など収録しています。